



13th Apr. 2015 #250
西宮・芦屋の地域情報誌
企画・制作 な～る編集室 [有限会社 メディ・オ・マサ]
〒662-0032 西宮市桜谷町10-6 <http://www.narweb.com>
☎0798(73)0081 FAX.0798(73)0082 navi@narweb.com
郵便振替口座：00960-8-134485

- な～る 250号のあゆみ
- なびい探検隊が行く!...交流館に行ってみ隊
- メギーのまち歩き
- 連載...心の歌旅人桑名 晴子 (第11回)

堀江謙一さん
2007年5月～2008年8月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

佐渡裕さん
2006年5月～2007年4月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

津曲孝さん
2005年5月～2006年4月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

つむじ
2004年5月～2005年4月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

編集長・正木京子の
「な～る」に会いたい!

「な～る」では、「この人に会いたい!」と、毎号、西宮・芦屋に縁のある方をお訪ねしてきました。(初代タイトルは「人物INDEX」)。インタビュー記事を掲載し続けて、これまで249名の方々に登場いただきました。その中から9名の方には、年間連載特集を組ませていただきました。

みなさまのご協力に感謝申しあげますと共に、今後さらに、「な～る」を地域に根差した情報誌として可愛がっていただけますよう、努力してまいります。

お会いしました!

桑名晴子さん
2014年6月～現在

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

紙ふうせんさん
2013年6月～2014年5月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

辰馬章夫さん
2012年6月～2013年5月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

畑儀文さん
2011年4月～2012年5月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

李広宏さん
2010年4月～2011年3月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

杉原輝雄さん
2008年8月～2010年3月

「な～る」の発行に際しては、ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。また、ご自身の執筆も大変お疲れさまでした。引き続き、ご活躍を期待しております。

今日のランチどこ行く?

■ランチタイムは午後からの活力の素。
■お友達とのワイワイランチなら、さらに元気アップ!

「こんなお店あるよ」って、教えてくださいね。
FAX.0798-73-0082
navi@narweb.com



JR西宮駅の北、徒歩1分にある洋食屋さんです。店名は、楽しく食事をした思い出が、映画のワンシーンのように、お客様の心に残ってほしいという願いから。お昼のメニューは、日替わりサービスランチ(スープ・サラダ・ライスorパン・ミニデザート付、1,000円)、ふわとろオムライス・ランチ(サラダ付、1,100円)、ビーフステーキ・ランチ(サラダ・ライスorパン、1,900円)の3種類(料金は税別)。いずれもコーヒーor紅茶が付いています。どれも人気ですが、いちばんのおすすめは、特製デミグラスソースを使い、長時間こと煮込んだお肉が絶品のビーフステーキランチです。「ひとくち食べて、お客様に笑顔になっていただけることが何よりも嬉しいんですよ」と、穏やかに話す店主の岩崎さん。みなさんも、おいしい思い出のワンシーンをつくり、ぜひ訪れてみて下さいね!

洋食ダイニング One Scene ワンシーン
☎0798-66-8899
西宮市西福町5-8
Lunch 11:30～14:00
Dinner 17:30～21:00
定休日 水曜・第三日曜

聴いてね!
さくらFM 78.7MHz
LALALAにきた 90分ぐらい
毎月第3木曜日 PM8:30～

西北活性化協議会(協)アクト西宮振興会、にきた商店街、阪急西宮ガーデンズ、兵庫県立芸術文化センター(2005年10月オープン)の工事進捗を96号から連載でお知らせしていました。

なびい探検隊が行く!
交流館に行ってみ隊



朝9時～夕方5時まで利用可
ボリュームたっぷりのランチは、日替わりで500円!

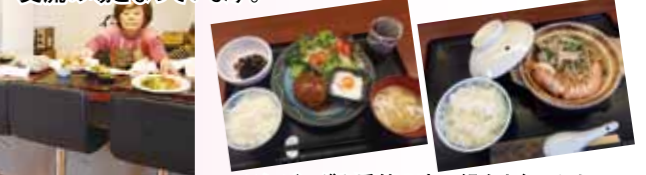


2階では、研修やミーティングが行われます。



左から、施設長の白井さん、交流館店長の有井さん、所長の福正さん。

西宮市上田西町にある介護施設「レインボー西宮」には、地域に開かれた「レインボー交流館」があります。ここでは、喫茶や食事が楽しめ、介護施設の利用者や職員と地元住民との文字通りの交流の場となっています。



ハンバーグや季節の寄せ鍋も人気でした。

レインボー西宮 西宮市上田西町3-28 TEL.0798-43-5450
居宅介護支援事業所・デイサービスセンター・認知症対応型デイサービスセンター・小規模多機能型居宅介護およびグループホームを運営しています。 <http://www.terra-rainbow.jp/>

な～る 250号のあゆみ

このたび、な～るは250号発行の節目を迎えました! 1998年9月の創刊以来、街の情報を読者のみなさまにお届けし続けて17年。ここまでの道のりを、少し振り返ってみました。

- 1998年9月27日 #001 創刊**
2色刷でスタートしたな～る。イベントや映画、求人情報などを掲載。現在も人気の「優気100倍! 200倍!!」は創刊号から連載が続いています!
- 2003年11月24日 #100**
西宮・芦屋で活躍中の方へのインタビューや、「なびい探検隊」の前身である「な～る編集室がゆく」、読者の方からの投稿欄「ペット写真館」などもありました。
- 2004年2月10日 #104 全面カラー化**
104号から全面カラー化し、内容もますますパワーアップ。兵庫県立芸術文化センター(2005年10月オープン)の工事進捗を96号から連載でお知らせしていました。
- 2005年1月3日 #124 なびい初登場**
歴史ある建造物をイラストで紹介する「向かい合う歴史散歩」を連載中です。また、な～るのマスコット、なびい、がこの号でデビュー。名前の募集をしています。
- 2008年9月29日 #171 10周年**
創刊10周年。当時の西宮市長山田知さんをはじめ、佐渡裕さんや各方面からお祝いの言葉をいただき、感謝の気持ちでいっぱいでした。
- 2011年2月28日 #200**
200号は「特別版・春の教室特集」でした。阪急西宮北口駅西出口前の、にきた公園が完成し、それに関連するさまざまなイベントのお知らせが載っています。
- 2013年4月29日 #226 現在のサイズに**
ちょうど1年前の226号から、今のサイズになりました。少しコンパクトですが、今まで以上に元気いっぱいがんばりますので、これからもよろしくお祈りします!

プレゼント

◆4/27(月)必着 ※トミカ博は先着順
◆webサイトからも応募できます!!
<http://www.narweb.com>

ハガキに以下をご記入の上、ご応募ください。①ご希望のプレゼント②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥職業⑦電話番号⑧落ち込んだ気分から立ち直る方法⑨良かった記事理由
宛先:〒662-0032 西宮市桜谷町10-6
な～る編集室 #250プレゼント係
当選結果は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

5組 10名 先着順
トミカ博 in OSAKA
～トミカの工場が見学できる!～ 無料入場券

トミカの工場でトミカが「できるまで」を楽しむ体験できるよ! たくさんのトミカが活躍する巨大ジオラマやトミカが走る大型コースもあるぞ! 人気アトラクションの「トミカ組立工場」で出来たてのトミカを持って帰ろう! アトラクションは他にもいっぱい!

▶4月25日(土)・26日(日)、29日(水・祝)～5月6日(水・振替)※4月27日(月)・28日(火)は休み 10時～16時半(最終入場は16時)
当日券大人(中学生以上)900円、子ども(3歳～小学生)700円
●ATCホール(大阪南港) 大阪市住之江区南港北2-1-10
☎06-6325-5777 (トミカ博 in OSAKA 事務局)

3組 6名 先着順
昔も今も、こんびらさん。
- 金刀比羅宮のたからもの - 招待券

「讃岐のこんびらさん」と親しまれ、一生に一度は訪れたいお宮として、多くの参詣者を迎えてきた金刀比羅宮。庶民の素朴な信仰心に支えられ、独自の文化を発信し続けてきた同宮の宝物を一堂に公開します。

▶5月22日(金)～7月12日(日) (火～金)10時～20時、(土・日・祝)10時～18時 ※入館は閉館30分前まで 月休 ※6/29・7/6は閉館(10時～18時) 当日券:一般1,300円、大生900円、中小生500円
●あべのハルカス美術館(あべのハルカス16F)
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 ☎06-4399-9050



13th Apr. 2015 #250
西宮・芦屋の地域情報誌
企画・制作 **な〜る編集室** [有限会社 メディ・オ・マサ]
〒662-0032 西宮市桜谷町10-6 <http://www.narweb.com>
☎0798(73)0081 FAX.0798(73)0082 navi@narweb.com
郵便振替口座：00960-8-134485

- な〜る 250号のあゆみ
- なびい探検隊が行く! …交流館に行ってみ隊
- メギーのまち歩き
- 連載…心の歌旅人桑名 晴子 (第11回)

🐾 優気100倍! 200倍!! 🐾

刻は進む 時間は輝く
10年ひと昔というから20年という年月は遠い昔のように感じる。両親と病院に来ていた子供たちが、今は結婚して新しい家族とともに犬や猫を連れてきている。動物の医療も20年前と比べ格段に進歩し、ペットは長生きになった。それとともに命とは儚い(はかない)もので、いつか必ず終わりが来るという認識が薄らいできたのかもしれない。あるいは頭ではそれをわかっているつもりでも、自分にとっては死はとても遠い存在で、ある日突然別れと向き合えなければならなくなるのかもしれない。20年以上この仕事が続けてきて今思うことは、命には限りがあるという事実は誰にも変えられない。大切なことは、命のある時間を大事に使うべきということ。命が長かろうが短かろうが、それは関係ない。昨夜も難病で闘病の末、一つの小さな命が終わりを迎えた。家族に支えられ愛されて…とても輝いている命の灯だった。だから私たちはその命を愛おしんで涙が止められない。次の20年後、私は命についてどんな風に思っているんだろうか。

[クーパー動物病院・黒田美奈子]



HALKO・59・Birthday Party
独演会
桑名晴子(Vo.G) with friends
5/19(tue) ROYAL HORSE
・開場: 18:00
・開演: 20:00~
・birthday special charge: 2,500円
ROYAL HORSE
大阪市北区戎我野町15-13
ミユキビル1階 TEL.06-6312-8958

リサイクル子供服&婦人服
Fine-Fine (ファインファイン) ☎0120-377-129
ブランド子供服&婦人服お売りください!
着られなくなった洋服、捨てるのもったいない!と思われたら、お気軽にお電話ください。お玄関先までお伺いして着ずつ丁寧に査定、ブランド専門店ならではの高価買取をお約束いたします! 着払宅配買取もOK!
店長 坂谷です!
<高価買取ブランドの一例>オールシーズンOK! 出張料など無料
子供服 パーティー、ファミリア、ラルフローレン、ミキハウス、メジピアノ、ボンポネット、シャリーテンブルなど
婦人服 TO BE CHIC、パーパリー、セオリー、自由区、アンタイル、23区、組曲、トウモロランドなど
尼崎市南塚口町5-16-32 <http://www.finefine-kids.com>
※「ファインファイン」で検索を!

名刺・ハガキ即日仕上げ可!
名刺100枚 900円(税別)~
☆初回は、版代を申し受けます。(2,160円~)
☆基本用紙は当社指定紙になります。☆オプション料金で、他の用紙も印刷可能です。
料金表 (単位:円/税別)

片面黒1色	両面黒1色	片面カラー	カラー/黒1色	両面カラー
900	1,300	1,400	1,500	1,600

なびいの名刺工房 検索

な〜る編集室 TEL.0798(73)0081 FAX.0798(73)0082 navi@narweb.com

メギーのまち歩き
阪急苦楽園口駅から徒歩3分。越木岩筋沿いの『ロジエ・ド・ポールコトン』はアクセサリーや文具のセレクトショップ。あじさいの花弁を使ったオリジナルアイテムは特におすすめです!!
西宮市桜谷町1-33
0798-20-2395
営業時間: 平日 10:00 ~ 18:00
土日祝 13:00 ~ 19:00
火・水・木・水・休

4月18日(土)
バル・マルシェ
第4回にきました
6歳まで(夜の18時以降)
西宮市 4月18日(土) 5:30~
① 4:45 西宮市ふるさと館
② 4:50 西宮市ふるさと館
③ 4:55 西宮市ふるさと館
④ 5:00 西宮市ふるさと館
⑤ 5:05 西宮市ふるさと館
⑥ 5:10 西宮市ふるさと館
⑦ 5:15 西宮市ふるさと館
⑧ 5:20 西宮市ふるさと館
⑨ 5:25 西宮市ふるさと館
⑩ 5:30 西宮市ふるさと館
主催: にきたバル実行委員会
後援: 西宮市・西宮商工会議所・西宮観光協会・78.7MHz さくらFM・西宮経済新聞
協力: 西宮活性化協議会
お問い合わせ: 0798-65-9559 (スペイン料理店 vale)
※4月18日当日は、参加各店舗にお問い合わせください。
※Webからもお問い合わせいただけます。
にきたバル 検索 Webからもマップをダウンロードできます。
<http://www.nishikitabar.com>
Facebook「にきたバル」 Twitter「@nishikitabar」

☆星とおしゃべり! ☆☆☆☆☆ からす座とコップ座
☆4月4日(土)の皆既月食は、残念ながら西宮では厚い雲に覆われてしまい見えませんでしたね。気を取り直して、今回は春の星座、からす座と、その隣に置かれたコップ座に伝わるお話のひとつをご紹介します。
☆かつてカラスは、白銀に輝く立派な羽を持ち、太陽神アポロンに仕えていました。アポロンと、その恋人コロニスの連絡係として、神々の国と人間界を行き来していたのですが、ある日、自分が遅刻した言い訳に「コロニスが他の男性とこっそり会っているのを見た」と、ありもしない嘘をつきます。その嘘を信じたアポロンは、誤ってコロニスを矢で射てしまいました。しかし、息絶える寸前の彼女の言葉から嘘がばれ、激怒したアポロンによってカラスは真っ黒な羽に変えられて、天に釘付けにされたのでした。
☆そして、嘘つきのカラスはいくら喉がかわいても、目の前にあるコップの水を飲むことができないという罰を与えられているのだといわれています。おとめ座スピカの右下に並ぶ、少し目立つ四角形がからす座です。コップ座は暗い星が多いので見つかるかな?

街の情報掲示板

- 【市外局番 西=西宮0798 大=大阪・尼崎06 神=神戸078 京=京都075】
- コンサート・舞台**
■西宮 JAZZ 3DAYS ジャズ・シンガーズ・スペシャル 5月2日(土)14時 プレホール 一般 3,000円 (西33-3111)
■糸びす寄席 5月9日(土)14時 名塩会館 1,000円 *当日会場にてお求めください (西33-3146)
■第55回 西宮市民コーラス大会 5月17日(日)11時 アミテホール 無料 (西33-3111)
■シアタースタートてんた人形劇場 たったか たったか たったかた 5月22日(金)10時~11時半(2回公演) ピッコロシアター 中ホール おやこ組1,000円(1人増える毎に+500円) (大6426-1940)
■心と心 縁奏会 フルートとチェロとピアノのアンサンブル 5月31日(日)14時 芦屋仏教会館 1,000円 (080-6194-7179)
- 美術館・博物館**
■肉筆浮世絵一美の競艶 ~浮世絵師が描いた江戸美人100選~ 4月14日(火)~6月21日(日) 9時半~17時(入館は4時半まで) 大阪市立美術館 月休(5/4は開館、5/7は休館) 一般1,500円 (大4301-7285)
- 特別展「宮沢賢治の音楽世界~オルゴールが紡ぐ物語~」 4月17日(金)~7月9日(木) 10時~17時(16時20分受付終了) 六甲オルゴールミュージアム 会期中無休 一般1,030円 (神891-1284)
■京に生きる 琳派の美 4月25日(土)~5月17日(日) 10時~18時(金曜日は19時半まで、入室はそれぞれ閉室の30分前まで) 京都文化博物館 5/11(月)休館 一般800円 (京222-0888)
- イベント**
■2015春 星空案内in西宮ガーデンズ 観望会・プラネタリウム上映・コンサート&星空クイズ 4月25日(土) 阪急西宮ガーデンズ4Fスカイガーデン・ガーデンズホール 14時~20時半 無料 *観望コーナーは悪天候中止
■第27回 福祉バザー 夙川さくら作業所 5月2日(土)11時~15時 安井市民館(安井小学校隣) *バザー品大募集中 4/13(月)より引取りに伺います (西36-2985) *雑貨類(新品または新品同様)・衣類は新品のみ
- ★「情報掲示板」に掲載ご希望の方は、TELまたはFAXで編集室までご連絡ください。
掲載料: 一般情報=無料 営業情報=3,150円/1行(21文字)
☎ 0798-73-0081 ☎ 0798-73-0082

なびい日記 2015年4月13日(月)
■本年4月12日、弊社は創立20回目の春を迎えました。な〜るの発行回数も250号となりました。ご愛読いただいております読者の皆様へ、厚く御礼申し上げます。
■フリーペーパーという性格上、広告主様に支えられてまいりました。創刊以来、毎月休みなく広告を出しださっている方もあります。
■まちの皆様へ育てられ、まちと共に在り続けてまいりました。250号を機に、新たな一歩を踏み出してまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。



photo by Dokachin

心の歌旅人 桑名 晴子

ギター一本抱えて街から街へ。音楽で人と人をつなぐ桑名晴子さん。出会った人、自然、モノについて語りまわす。

兄・桑名正博さんが亡くなってから、関連の行事や法事をこなし、一つの節目を過ぎて、「やっ」と自分のことを考えているかと思えるようになってきました」と話す晴子さん。現在、西宮の自宅では、お母さんと二人暮らし。親の介護問題にも直面しています。

健康のために大阪から西宮に移り住んでいた母も年をとりまして、彼もつとまでと思えますよ。ええ、自分が飛び立とう

女の世話のために私も西宮住民になったのですが、西宮は震災で多くのことに犠牲や申請を経た経験をしている町だけに、人が優しく温かいです。人の絆があったのは、震災の時だけだったという声を聞くこともありますが、全国を歌で旅している私から見ると、阪神間の人はとても思いやりがあります。住みやすいと言われるのも、もつとまでと思えますよ。ええ、自分が飛び立とう

親との距離の取り方
母親とは親子だからぶつかることも多いですね。互いに引かないから、言い合いになって、腹が立つ。あまり自分の部屋で「もおっ」って叫んで発散していると、下の部屋からも母が同じように叫んでいたりね(笑)

でも、母親の存在って、一目置くとどうか、面倒くさいけれどありがたいところがありますね。例えば、自分が飛び立とうとするときに、下から足をぐいと足を引っ張って、くることがあるんです。「足を引っ張って邪魔をする」と思えば、迷惑な存在ということになりませんが、私は、「そのおかげで地に足を付けることができる」気づきをくれる存在と思っています。だから、腹が立つこともありますが、やはり大切な人ですね。

介護問題を考える
よく「お母さんの世話をしながら仕事して、えらいね」と言われます。親のことだから当たり前じゃありませんか。「思いまむ程度のことです。どんなに有名な人であろうが、その人の地位にかまいませんし、親の介護問題は振りかかってくる。ただ、淡々と愛として受け止めていくだけのことです。(つづく)